

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2015年8月9日 第184号

—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎ & FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

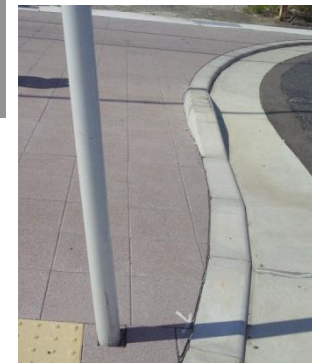


戦争法案

つどいで語り合いが大事
疑問が解明できます

みなさんとの膝を突き合わせるのと違うか「北朝鮮や中国の問題があるのに攻撃さ
江などで開催され参加させてられたらどうするのか」など疑問がいつばい出されました。安倍さん
安法制特別委員会での質問 議員や坂口多美子さんそ 乗り越えが並びます。
が、コンパクトにまとめられて して私はそれぞれ思うところのお話をさせていただきます
いるDVDは何度見ても息をの した。日米同盟至上主義と
む迫力に感動します。

「安倍政権何とかせなあか
ん」「国会へいかなあかん」な
どいろいろな感想がだされま
す。一方では「何で安倍さんは
違憲といわれている法案を強
行するのか」「衆議院で通ってし
まってるから反対してもあか



住民要求をすみやかに改善

「県道西脇山口線の縁石が危ない」という生活相談を受け、7月末に県へ伝えたところ1週間もしないうちに直してきていました。右写真の中央あたりに見える縁石が危なく、そこにポールを立てて改善してもらいました。(左の写真)

読者の投稿

子ども医療費無料化ぜひ
議会傍聴は願ひ実現へ大切

市内栄谷 Kさん

いつも「奥村のり子の読者ニュース」楽しく読ませてもらっています。奥村県議、市議と市議候補のリーコラム4人4様の取り組み・行動がよくわかります。「編集室」の一文は、毎日「赤旗」を読んでいる私も「そうだ。その通り。」といつもあいつちをうつつ内容です。切れ味鋭く世相を切ってくれています。健筆、引き続きよろしくお願いします。

「読者ニュースのおかげで週に一度、県の動き(マスコミ)に載らない知事の対応・姿勢・県政の問題点等)が手に取るように伝わってきます。

6月和歌山市議会を傍聴しました。4月の市議選を中心に取り組まれた「中学校までの子どもの医療費無料化実現」署名に対する市長の答弁を直接聞きたかったためです。署名活動の中心で頑張られた中村あさと市議が質問に立ちました。前日に他の市議が同じ内容で質問に立ちましたが、あさと市議の質問に、尾花市長は、4万超える署名を「重く受け止めている。10月までに検討する」と無料化実現にむけて努力することを重ねて確認しました。わずか半年足らずで集まった4万超の署名の重みです。今後「10月の結論」まで待たず引き続き、「九月議会」にむけて、署名の上積みが必要かと思ひます。私の孫が通う保育園にも先日まで「署名協力」のポスターが掲示してありました。「連絡会」の皆さんのきめ細かい取り組みに頭がさがりました。市長の公約を実現させるため、引き続き行動が必要かと思ひます。

議会傍聴後、姫田市議が「議会傍聴は行政の監視につながる」と言われましたが、その通りだと思います。質問に立つ議員には激励になり、行政には刺激・緊張・圧力になります。今後も機会があれば傍聴ができればと考えています。

(◆投稿ありがとうございます。スペース都合で一部割愛させて頂きました。||編集室||)

8月の週刊日誌 (主なもの)

8月 7日	市駅/吉宗前宣伝、会議、子連れデモ桶見
8日	直川地区宣伝、赤旗まつり実行委員会、演劇鑑賞会
9日	講演会
10日	生活相談
11日	国会議
12日	議会準備
13日	議会準備

日曜版合併号で次号「ニュースは休みます」

戦争体験を聞く

この8月、日本は戦後70年を迎えました。もう2度と戦争はしないと誓い、平和憲法のもと私たちは今生きています。70年が経ち、戦争を体験した世代が年々少なくなってきたいるなか、たくさん尊い命が犠牲になつたあの戦争がどういうものだったのか、生の声を聞き、伝え、平和を守り続けなければならぬという思いが日に日に増しています。このような中、7月30日、地域の方とともに、近所に住む82歳の2人の方から戦争体験を聞かせていただきました。7月9日の和歌山大空襲、今日のような暑い夏の日を想像しながら聞き入りました。当時12歳だったUさんは北島橋付近で見た地獄のような光



戦争体験を語る82歳のお二人(左側)

忘れられない昭和20年7月9日の光景

景、焼き焦げたおびただしい数の遺体や、赤ちゃんを抱えたまま水の中でなくなっている姿を「私は忘れない」と話されました。そしてこんな貧しく悲しい思いは私たちの世代で終わってほしい、平和な世の中が続くようにしていきたいと力を込めました。

いま、日本の歩みを大きく変える、戦争法案が国会で審議されています。数の力で押し通そうとする安倍政権の暴走を許さないと、学生や学者、ママや高校生が立ち上がり運動は大きく広がっています。和歌山からも大きく声をあげ憲法違反の戦争法案を必ず廃案にするために私も頑張ります!!

党市医療・福祉
対策部長
坂口多美子

Relay talk